

アル・アクサ洪水第624日目：フォードウは破壊されず、イランが報復準備を進める | ラザリーニ：ガザでの飢饉

Palestine Chronicle、2025年6月22日、脇浜義明訳



衛星画像により、アメリカ合衆国がフォードウの地下濃縮施設の位置を直接標的としたことが確認された。(Photo: video grab)

主要事項

* 米国がB-2爆撃機を本土基地からグアムに移転させ、外交交渉が崩壊している中、イランは、米参戦で戦争が拡大すれば、イスラエルのディモナ原子炉や中東の米軍基地を攻撃対象にするぞと警告した。

* ガザでは、情け容赦ないイスラエルのガザ回廊ブロックが続く中、死者数が増加し、飢餓危機が深化している。

* ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降イスラエルはガザで55,959人を殺害し、131,242人を負傷させた。

最新情報

6月23日 12:26am (パレスチナ時間)

* パレスチナ・クロニクル：イラン・パペ、「このような絶滅計画は人民の抵抗と粘りに直面すると失敗することは、歴史が教えている。その抵抗は、まだ少しばかりの良識を保っている数百万人の人が支えている。彼らが心に描くパレスチナはいかなる抑圧からも解放された国のモデルである。いつ英国の政治家たちはそういう人々の集団の一員となるだろうか？それとも、彼らは歴史の誤った側に身を置き、我々は人類史のこの恐ろしい章を終わらせるために、もっと良識ある人々の出現を待たなければならないのだろうか？」

イラン・パペ教授の最新論文を読みたい。」 ([Ilan Pappé, "History is Watching: Will the War on Iran Legitimize Israel?", Palestine Chronicle, June 23, 2025](#))

6月22日 11:42 pm

*イラン・メディア：米国とイスラエルの核施設攻撃の後、放射能汚染は起きていないと、イラン保健省が確認した。

*ハアレツ：イスラエル当局はハアレツに、昨晚の米・イスラエル合同攻撃の後、もうイラン戦争で軍事的に達成するのは何もないと語った。

*IAEA：国際原子力機関 (IAEA) のラファエル・グロッシ事務局長は、最近の緊張の高まりの中で、世界の核不拡散体制が「破綻に瀕している」と警告した。彼は、米・イスラエルが攻撃した「フォルドゥの地下施設の被害状況はまだ査定できない」と述べ、速やかに真剣な交渉への復帰を要請した。彼は、イランが攻撃を受けたフォルドゥ核施設、ナタンズ核施設、エスファハーン核施設の放射線量の上昇を報告していないこと、IAEA 査察官が引き続き現地に入っていることを、確認した。

*アル・ジャジーラ：エスファハーン核施設の衛星画像を入手した。ウラン濃縮プラントや核燃料棒に使用されるジルコニウム製造施設など、複数の建物の破壊された光景が映っている。

*イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相は、「我々はイランの核能力とミサイル能力を壊滅する寸前にまで進んだ。これは同盟国米国といっしょに成し遂げた歴史的成果である」と言った。彼はイスラエル・米国合同のイランの3核施設攻撃を称賛し、イスラエルは軍事行動を不必要に長引かせるつもりはないと繰り返し述べた。

*ISNA(イラン学生通信社)：最近のイスラエルのイラン西部への爆撃で、旅団司令官、3人の将校、2人の兵士が死亡した。

*チャンネル12：昨日航空機予約再開になってから、イスラエルから国外脱出を希望する申込が2万5000件になったとエル・アイ航空が発表。

*チャンネル15：先週のイランのミサイルの一つが検察庁の建物を破壊した。

6月22日 9:12 pm

*ファルス通信：ファルス市で防空システムがイスラエル無人機4機を撃ち落とす。

*イエディオト・アハロト：イスラエル当局筋は、イランの最高指導者がはっきりと停戦を要求すれば、イスラエルは明日にでも停戦に同意すると言った。

*カン：イスラエル当局は、巨大な破壊を行ったけれど、「まだイランの核開発能力の完全破壊とは程遠い」ことを認めている。しかし、米国主導の核施設攻撃の後数日以内に軍事行動を切り上げるつもりである。

*パレスチナ・クロニクル：今日、イランの議会と軍部が、イスラエル・米国と直接軍事対決をする中で、国際的石油輸送の通路の要所であるホルムズ海峡を閉鎖する姿勢を見せたので、ペルシャ湾では緊張が高まった。イランのメディアによれば、イラン議会はホルムズ海峡閉鎖案を可決したので、後は最高国家安全保障会議の承認を待つのみである。

6月22日 8:06 pm

*イスラエル・メディア：イスラエルの運輸相は、明日から国際線便の運航を再開すると発表し、1便あたり50人という厳格な乗客数制限を設けた。

*イスラエル・メディア：イスラエル救急サービスは、イラン戦争開始以降イスラエル人の死傷者は1,213人と発表した。死者24人、重傷16人、中等傷27人、残りは軽傷。

*チャンネル7：ネタニヤフ首相 — 国際刑事裁判所から指名手配中 — はアル・アクサの敷地に入り、米国のイラン攻撃を通してイスラエルをイランとその同盟勢力に対する完全勝利に導いてくれた神に感謝して、西の壁で祈った。

*米務省：反米感情で米国や西側諸国への反撃行動が起きる可能性がある、特にトルコ国内で起きる可能性があると言った。レバノンの米大使館の職員家族の出国を指示した。

*米メディア：マルコ・ルビオ国務長官は中国にイランに圧力をかけてホルムズ海峡閉鎖を阻止するように要望した。

6月22日 6:45 pm

*パレスチナ・クロニクル：トランプはイラン攻撃に踏み切った。彼は、国家情報長官トウルシー・ギャバードがまとめた「イランは核兵器を開発していない」という調査報告よりも、ネタニヤフのウソを好んだ。ネタニヤフはイラン攻撃を核兵器に関するものと言っているが、実際はイスラエルと米国の中東へゲモニーを阻む存在の国家の破壊を狙ったものだ。ジ

エレミー・ソルト教授の論文を読みたい。(Jeremy Salt, "The Iran Attack: A War for the Future of the Middle East and Palestine", Palestine Chronicle, June 22, 2025)

6月22日 6:30 pm

*NBC: 米国防総省とホワイトハウスの高官たちは今後48時間に大きな憂慮を表明している。米のイランの核施設への攻撃に対するイランの報復の規模と標的は分からない。イランが海外の米国資産を攻撃するのか米本土を攻撃するのかは不明であると、米当局は言っている。

*イスラエル・メディア: イランの報復を恐れてイスラエルから脱出しようとするイスラエル人が航空券予約に殺到しているので、航空会社の予約プラットフォームは営業開始から数分度のクラッシュした。

*アル・ジャジーラ: ガザ回廊の病院の報告によれば、今日夜明けからのイスラエル軍の攻撃で37人のパレスチナ人が死亡した。そのうち8人は援助物資配給を待っているときに殺害された人々である。

*アル・カッサム旅団: 我々はガザ市のシュジャイヤ地区東のジャバル・アル・ムンタールに駐屯していたイスラエル軍を迫撃砲による攻撃を二度行った。また、我らの狙撃兵がイスラエル兵一人を殺害した。

6月22日 5:35 pm

*パレスチナ・クロニクル: イランのアッバス・アラグチ外相は米国とイスラエルのイランの核施設攻撃を激しく非難し、彼らはレッドラインを超えて、交渉復帰をいっそう困難にしたと言った。

*米国メディア: マルコ・ルビオ国務長官は核施設作戦はイランへの戦争ではないし、イランのレジーム・チェンジ(政権交代)を狙ったものでないと述べた。彼はイランに報復するな、それは「最大の誤りになる」と警告し、米国は話し合う用意があると言った。

*米国メディア: J.D.ヴァンス米副大統領はABCに対し、目的はフォルドゥ核施設の破壊で、「大きく破壊した」と言った。

*TRT (トルコ・ラジオ・テレビ放送): 米国のイラン核施設攻撃を受けて、ロシアの高官ドミトリー・メドベージェフは、今日、イランに核兵器を直接供給する用意がある複数の国があると言った。ロシア安全保障会議の副議長であるメドベージェフは「複数の国がイランに核兵器を直接供給する用意がある」と、テレグラムに投稿した。

*イスラエル軍: 我が軍戦闘機30機が、エスファハーン、アフヴァーズ、ブシェフル、そして初めてヤズドのミサイル基地やドローン基地など数十の標的を攻撃した。

*ファルス通信: 情報筋によると、イランはイスラエルへの奇襲作戦を準備しており、米国が参戦したからといってイランの戦略目的である「シオニスト基地」の殲滅を防ぐことはできないと主張している。

*フィナンシャル・タイムズ: 伝えられるところによると、イスラエルは、米国がイランの核施設を大きく破壊したので、イランの出方次第で、イランへの攻撃をやめたいと思っている。

*イラン当局: イラン司法当局は、ヨーロッパ国籍人を含む3人のスパイをケルマンシャーで逮捕したと発表した。別に、テヘランでテロ計画で4人が逮捕された。

*AP通信: イラン核施設を爆撃した米軍のB-2爆撃機群の飛行経路は、イスラエル上空、ヨルダン上空、イラク上空であった。

*チャンネル12: イスラエルのイラン戦争の経費は1週間で120億シェケル。防衛費50億シェケル、空中作戦行動費30億シェケル、迎撃ミサイルとして、アロー・ミサイルには100万ドル、ダビデの投石機ミサイルに70万ドル、アイアンドーム・ミサイルに30万ドル。

*イラン外相: アラグチ外相は米国の攻撃を戦争犯罪と非難し、イスラエルの攻撃が続く限り対話を拒否し、戦争は地域を超えて拡大するぞと警告した。

6月22日 3:41 pm

*ガザ保健省: この24時間で少なくとも51人のパレスチナ人が死亡し、104人が負傷した。2023年10月7日からの累積では死者55,959人、負傷者131,242人となった。

*パレスチナ・メディア: 今日夜明けからのイスラエル軍の砲撃でさらに29人が死亡し、そのうち6人は救援物資配給センターで待っている間に殺害された。

*イスラム聖戦：我々はガザ市のジャバル・アル・ムンタール近くにいたイスラエル軍兵士と車両を重迫撃砲で攻撃した。

*アル・ジャジーラ：ラファ北西の食糧援助所近くでパレスチナ人6人が射殺された。

*CBS：米防衛筋の情報では、フォルドゥ核施設は、バンカーバスター爆弾2発を搭載したB-2爆撃機3機によって攻撃され、ナタンズ核施設とエスファハーン核施設は、潜水艦から発射されたミサイルに攻撃された

*ヌール・ニュース：ブシェフルで大きな爆発音が報告された。ヤズドでは軍のキャンプと発電所が空爆された。テヘラン東のダマヴァンドでは防空システムが作動した。

*IRNA(イラン国営通信)：イランのマスード・ペゼシュキアン大統領は、イスラエルが単独で行動する能力がないために米国が介入したと述べ、米国の役割こそが戦争行為激化の原因だと言った。「今朝のイスラエルへの攻撃は米国の侵略に対する報復だった」と付言した。

*イラン赤三日月社：米・イスラエル軍事作戦開始後、テヘランと東アゼルバイジャンで赤三日月社の職員の3人が死亡し、29人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：フランスとUAEは自制と戦争行為の即時中止を呼びかけた。クウェートは米主導のイラン攻撃はイランの主権侵害であり、国際法違反だとして非難した。

*IRGC(イスラム革命防衛隊)：IRGCは「イスラエルは平和を享受できない」と言って、ミサイル作戦の継続を誓った。イラン当局は、核計画は軍事力で潰すことはできないと言った。

*アル・ジャジーラ：入手した衛星画像ではフォルドゥ核施設のトンネル入り口が陥没し、大きなクレーターが見られ、激しい爆撃があったことを物語っている。

*パレスチナ・クロニクル：UNRWAのフィリップ・ラザリーニ事務局長はガザ回廊の200万人が深刻な状況にあると言った。

6月22日 1:22 pm

*フライトレーダー24：米・イスラエルのイラン攻撃を受けて、民間航空会社はイラン、イラク、シリア、イスラエルの領空を回避するために、経路を変更し、紛争地帯の南北に迂回した。

*イスラエル軍ラジオ放送：イスラエル軍はイランへの軍事行動を続けていることを確認し、米国と共同でイラン核施設を爆撃した。イスラエルのジェット機が、「核脅威を無力化」するために、複数回エスファハーン核施設を「爆撃した。

*AP通信：衛星画像が米軍機の爆撃後のフォルドゥ地下核施設の入り口の破壊状況を伝えている。

*IRNA：イランのアラグチ外相は米国を「国際法違反」だと非難し、核施設攻撃を「外交を破壊するもの」と言った。イランは報復する権利を有すると述べ、「トランプはイスラエルに便益を図るためにイランを裏切った」と言った。

*ファルス通信：革命防衛隊は米国の攻撃をイスラエルと組んだ不法行為だと非難し、イランは爆撃機が出立した基地を突き止めたと発表した。「真実の約束3作戦」を継続すると宣言した。

*イラン警察：イスラエルのためにファルス州で秘密場所の写真撮影したり、ドローンを使って破壊活動を行った53人を逮捕した。

*ロイター通信：イランの高官はロイターに対し、最高指導者ハメネイ師を殺害しようとするれば「無制限の反撃」を招き、外交や交渉の展望を永久に壊すことになると言った。

*「真実の約束3」作戦の報道官：これまでの攻撃ではイランのミサイル能力の一部しか使用してしていないと言った。今回の攻撃でハイバル・シェカン・ミサイルを初めて使ったと言った。

6月22日 8:41 am

*イラン外務省：我々は米国の軍事的侵略とシオニスト国の犯罪行為に負けない。米国のイラン核施設攻撃は米国がシオニスト国と共犯で計画していた結果である。

6月22日 8:38 am

*アル・マヤデーーン：パキスタンの議会の防衛委員会の委員長は米国のイランの核施設攻撃は戦争犯罪になると宣言した。国際原子力機関は米国が爆撃した核施設付近では放射能の上昇は検出されなかったと報告した。

6月22日 8:35 am

*イラン・メディア：「真実の約束3」作戦の報道官は、ベン・グリオン空港、生物学研究センター、軍の指揮統制センターを標的にしたミサイル発射を発表した。

6月22日 8:25am

*イスラエル・メディア：イランから約30発が2回に分けてイランから発射された。

6月22日 8:21am

*イスラエル・メディア：イスラエル軍報道官はイランのミサイルが着弾した現場の情報や映像を公開したりネット報道しないよう要請した。

6月22日 8:17am

*イスラエル・ハヨム：消防庁の報告によれば、イランのミサイル攻撃で、沿岸地域でいくつかの建物が壊れ、ダンで建物1棟、中央部では自動車1台が損傷した。一方、イスラエル・ラジオは、ミサイルが着弾したいくつかの地域で甚大な被害が出たと報道した。

6月22日 8:10am

*イスラエル軍：我々はイランからの新たなミサイル発射を検知した。

*イスラエル・ラジオ：ミサイルはテルアビブ南部ノネス・シオナ、テルアビブのラマト・ガン、ハイファのカルメル地区を直撃した。

*イスラエル国防軍司令部：イスラエル北部の広範囲で警報が鳴っている。

6月22日 8:06am

*イスラエル・メディア：イスラエル民間防衛隊は、北部のハイファから、テルアビブとエルサレム、そして死海に至る広範囲の400の地域で空襲警報が発令されたと言った。

6月22日 8:05am

*イスラエル・メディア：救急隊はハイファのカルメル地区、北部の沿岸平原、テルアビブ大都市圏でミサイルや迎撃ミサイルの破片が落下していると報告した。イスラエル・ハヨムは民間防衛隊がミサイルが直撃した10か所へ救援に駆けつけていると報じた。

6月22日 7:54am

*マアリブ紙：40発のミサイル団がイランからイスラエルに向けて発射された。

6月22日 7:50am

*イスラエル・メディア：イスラエル民間防衛隊がミサイル発射検知を発表後まもなくテルアビブとハイファで爆発音がした。

6月22日 7:47am

*ファルス通信：イランはシオニスト国家に向けてミサイルを発射した。これはトランプ大統領が、米軍がイランの3つの核施設（フォルドゥ、ナタンズ、エスファハーン）爆撃に成功したと発表したことを受けての動きである。

6月22日 7:44am

*イスラエル・メディア：テルアビブ、カイサリア、アシュドッド、北部の町で空襲警報。

6月22日 7:24am

*イラン外相：米政府は、わが国の平和利用の核施設を攻撃して、国連憲章と国際法に対する重大な違反を行った。今朝の出来事は大きな結果をもたらさだろう。国連加盟国はこの犯罪行為に関して大いに憂慮すべきだ。我々は、自衛権を認める国連憲章に基づいて、自国の主権と利益を守るためにあらゆる選択肢を保持する。

6月22日 7:19am

*イラン・メディア：イランのゴム市選出の議員は、フォルドゥの地下施設の被害は小さくなく、トランプ米大統領が主張したほど大きい規模でないと言った。

6月22日 7:07am

*イエディオト・アハロト：イスラエルの安全保障体制内の評価ではイランはすぐに回復して新たな攻撃を仕掛けてくると予測している。

6月22日 6:49am

*アル・マヤディーン：元米海兵隊将校のスコット・リッターはアル・マヤディーンに対し、トランプ大統領のイラン攻撃は彼得意の「ショー」だと言った。

6月22日 6:46am

*ナンシー・ペロシ民主党下院議員：我々は米国人の生命を危険に晒し、状況を不安定にした作戦に関して詳しい説明を求める。トランプ大統領は、議会の承認なしで米軍を一方向的に使ったのは、米国憲法の無視である。

6月22日 6:21am

*イラン原子力庁：攻撃された核施設付近の住民を脅かす危険はない。標的になった施設付近の放射能漏れに関する検査を直ちに行った。

6月22日 6:18am

*チャンネル12：匿名の情報源によれば、米国のイラン核施設の攻撃の後も、イスラエルはイランへの爆撃を継続すると予測される。

6月22日 6:17am

*イラン・メディア：コム市選出のマナン・ライシ議員は、地下核施設には損傷はなく、放射能漏れもないと言った。

6月22日 6:10am

*イスラエル・メディア：イスラエル空港局は、現状を考慮してイスラエル空域を閉鎖し、航空機の離着陸を禁止すると発表した。

6月22日 6:08am

*アンサールウラ政治局声明：イランへの侵略はすべての国際法と国際条約への明白な違反である。

6月22日 6:05am

*IRNA：フォルドゥ核施設付近の地元住民は大きな爆発の兆候を感じなかった。

6月22日 5:45am

*アル・マヤディーン：イスラエル軍は南レバノンのトゥーマト・ニハ高地を攻撃した。

6月22日 5:42am

*イラン・メディア：コム州の危機管理局は、米国がフォルドゥ核施設、ナタンズ核施設、エスファハーン核施設への爆撃成功を発表したことに対して、コム市とその周辺地域に放射能危険はないと言った。

6月22日 5:38am

*イスラエル・メディア：イスラエル民間防衛隊司令部は、これまで許可されていた緩和措置をすべて撤回し、緊急事態に復帰すると発表した。

6月22日 5:34am

*ニューヨークタイムズ：米軍のフォルドゥ核施設爆撃の1時間前に、NASAの火災検知システムがフォルドゥ核施設付近で熱の発生を検知していた。

6月22日 5:24am

*国連事務総長：今日米国がイランに対して武力行使したことを深く憂慮する。これはすでに危機的状況にある地域をいっそう危機的にするエスカレーションであり、国際平和と安全に対する直接的脅威である。この紛争が急速に制御不能に陥り、民間人、地域、世界に破局的結果をもたらす可能性がある。私は加盟国に緊張緩和と国連憲章やその他の国際法に基づく義務を厳守することを強く求める。この危険なときには、混乱の連鎖を食い止めることが大切だ。軍事による解決はない。解決への唯一の道は外交である。唯一の希望は平和である。

6月22日 5:11am

*トランプ声明：わが国の軍はフォルドゥ、ナタンズ、エスファハーンの核施設に大規模攻撃を行った。目的はイランの濃縮能力の破壊である。攻撃は目覚ましい成功を収めた。イランは今こそ和平しなければならない。イランが和平しなければ、もっと大規模な攻撃を受けることになるであろう。イランの核施設は破壊された。米国の目的はイランのウラン濃縮能力を破壊し、核の脅威を防ぐことであった。

6月22日 5:08am

*イラン原子力庁：敵米国は国際原子力機関の監視下にある施設へ攻撃した犯行声明を出した。この攻撃は国際原子力機関の無関心、または共謀姿勢の中で起きた。我々は偉大なイラン国民に対し、この国営産業の発展が止まらないようにすること誓う。我々は国際社会がこのジャングルの法に基づく無法を非難し、イランが正当な権利を獲得することを支援することを期待する。

6月22日 5:04am

*CNN：二つの情報筋の話によれば、米国はイラクで追加した外交官の数を減らした。ワシントンポストもイラク治安関係高官の話として、イラク治安部隊がバグダッドの米大使館前に治安部隊を配備した。

6月22日 4:59am

*イラン原子力庁：フォルドゥ、ナタンズ、エスファハーンの核施設が敵の攻撃を受けた。核施設攻撃は国際法違反である。

6月22日 4:56am

*ネタニヤフ首相声明：私はトランプ大統領に感謝する。力が平和をもたらす。トランプ大統領は大きな力を発揮した。トランプ大統領と米国は大きな力を発揮した。彼のイランの核施設を攻撃するという勇気ある決定は歴史を変えるだろう。力が先に動き、それに続いて平和が動くのだ。トランプの指導力が中東を繁栄と平和の未来への導く歴史的瞬間を創造したのだ。

6月22日 4:20am

*イラン・メディア：イラン国会議長の戦略顧問は、核施設はすでに避難のために撤退していたと述べた。

6月22日 4:18am

*アル・マヤディーン：当社のイラン特派員は、イラン側の最初の声明はトランプの発表と異なると報じた。攻撃は核施設の入り口と周辺部を標的にしたと言っていた。

6月22日 4:16am

*CBS：情報筋によれば、米国は外交チャンネルを通じて、核施設攻撃はすべて米国だけの判断と行動であるとイランに伝えたという。米国は外交チャンネルを通じて攻撃はイランの政権交代を狙うものではないとイランに伝えたという。

6月22日 4:14am

*国営イラン通信：米国が爆撃した核施設は「放射能汚染を引き起こす物質を置いていない」と報道した。

6月22日 4:07am

*イラン・メディア：国営イラン通信社の副政治部長は「イランはこれらの施設を撤去済みであり、そこには核物質はないことを宣言する」と言った。

6月22日 4:05am

*イスラエル・メディア：イスラエル民間防衛隊は、米国の核施設攻撃を受け、国内態勢を「最大限の厳しき」に戻すと決定した。イスラエル軍も、国防大臣が民間防衛隊司令部の防衛政策の変更を決定したと発表した、

6月22日 3:30am

*イスラエル・メディア：ベンヤミン・ネタニヤフ首相と安全保障・軍事指導部との会談は「現在も継続中」である。

*フォックス・ニュース：匿名の情報源の話では、米軍の爆撃はフォルドゥ核施設の二つの入り口に二つの爆弾を投下したものだ。

6月22日 3:18am

*ニューヨークタイムズ：ホワイトハウスからの情報では、トランプ大統領は今夜国民向けに演説する予定。

6月22日 3:15am

*チャンネル14：イスラエル高官は「強力な打撃がイランの核施設に加えられ、核兵器製造のために準備された施設が大幅に破壊された」と述べた。

6月22日 3:12am

*ロイター通信：米国高官は、イラン核施設攻撃にはB-2爆撃機が使用されたと、ロイターに語った。

6月22日 3:09am

*アクシオス：イスラエル高官は、米国政府はイラン攻撃を事前にイスラエルに通知していたと語った。

6月22日 3:01am

*トランプ (SNS を通じて)：イランの3つの核施設への攻撃は大成功であった。爆撃機は全部現在はイラン領空の外にいる。主要施設のフォルドゥには搭載のバンカー・クラスター爆弾が投下された。飛行機はみんな帰還中だ。偉大なる米兵士に祝意を表す。このような偉業を成し遂げた軍は他の世界にはない。今こそ平和のときだ。この件に注目してくれてありがとう。

6月22日 2:05am

*CNN：米務省の高官は、約70人の米国人が、昨日、テルアビブからアテネへ避難したと言った。

6月22日 1:57am

*イラン・メディア：コム市でイラン防空システムが敵対的飛行体を迎撃した。

6月22日 1:54am

*イラン・メディア：テヘラン東部とタブリーズ市で爆発音。防空システムが稼働した。

6月22日 1:52am

*パレスチナ・メディア：ナセル病院の報告では、ハーン・ユーニス市アル・マワシ地区の避難民テントをイスラエル無人機が攻撃し、2人のパレスチナ人が死亡し、他に何人かが負傷した。

*パレスチナ・メディア：地元情報によれば、ハーン・ユーニス市の北部と南部へのイスラエル軍の砲撃がずっと続いている。

6月22日 1:49am

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊では一般ミルクも治療用ミルクもないという保健省の警告で、ガザの親たちの心配が増大している。この恐ろしい状況はイスラエル占領軍がほぼ4か月間もミルクのガザ搬入を阻止してきた結果である。アル・ジャジーラはデイル・アル・バラフのアル・アクサ殉教者病院とハーン・ユーニス市のナセル総合病院で栄養失調で幼児が死亡した事例を幾例も報道してきた。アハメド・アル・ファラ医師は乳児の発達段階に合わせて調合したミルクが完全に枯渇したと言っている。専門の国際機関や国際団体が介入して、イスラエルに国境通路の閉鎖をやめさせ、ミルク搬入を数時間以内に許可するように圧力をかけないと、数千人の子どもが命を失う恐れがある。差し迫った現実問題である。

6月22日 1:46am

*イラン・メディア：イランの最高指導者ハメネイ師は、パレスチナはイランにとって重要な問題であり、パレスチナ人の勝利は確実だと述べた。

6月22日 1:44am

*イラン・メディア：革命防衛隊は、イスラエルの北部から南部までの戦略的拠点を標的にした大規模なミサイルとドローンを発射したことを発表した。

*イスラエル・メディア：イスラエル民間防衛隊は、ドローン侵入の疑いがあるとして、イスラエル北部とゴラン高原南部で警戒警報が発令されたと報告した。イスラエル軍は東からイスラエルに向けて飛来してきたドローンを迎撃したと発表。

6月22日 1:39am

*CNN：イラン政府の報道官はCNNに「イラン軍は攻撃に対処し、正当な自衛のために戦う準備がある。イランへの攻撃が続いているときに交渉するというのは意味がない。攻撃がなくなった状態で交渉問題を協議すべきだ」と語った。

6月22日 12:18am

*イラン国営放送：「真実の約束3」作戦の第19波が開始された。革命防衛隊は、多数のドローンを占領されたパレスチナ（イスラエル）の南部と北部に向けて発射したと発表した。

*イラン・メディア：イランの「カターム・アル＝アンビヤ中央司令部」の報道官は、イスラエルへの軍事装備の送付は侵略行為への直接的な関与に当たるとして警告した。

6月21日 11:54 pm

* IAEA：国際原子力機関は、イスラエルが開戦以来2度目のエスファハーン核施設への爆撃を行ったことを確認した。

* イラン・メディア：「真実の約束3」作戦の報道官は、イスラエル民間人に、「そのままいたら死ぬのは確実」だからイスラエルから脱出せよと警告した。

* イラン・メディア：革命防衛隊は、マザンダラーン州でスパイ用具を持っていたモサド工作員を逮捕したと発表した。タブリーズ市では外国人に接触して機密情報を漏洩したという容疑で別の人物を逮捕した。

6月21日 11:49 pm

* パレスチナ・クロニクル：米国がB-2爆撃機をグアム基地へ移動させ、秘密外交も崩壊する状況下、イランは、戦争がエスカレートすれば、イスラエルのデモナ原子炉と米軍の中東基地を攻撃すると警告した。

6月21日 11:00 pm

* イラン・メディア：アッバス・アラグチ外相は、米国は最初からイスラエルのイラン攻撃に関わっていたと述べた。「米国がイスラエルの侵略に目に見える形で参加すれば、あらゆる面で深刻な結果を招くことになるだろう」と、外相は警告した。彼は、外交交渉はイスラエルが侵略をやめた後でのみ再開できると付言し、「わが国民が爆撃を受けているのに、交渉はできない」と述べた。

* イラン・メディア：イラン原子力庁の代表は、イスラエルの攻撃に対し、イランの原子力産業の発展は「前より迅速に、前より集中的」になるだろうと言った。

* CNN：米国防総省の高官はCNNに対して、イラン攻撃のためにB-2爆撃機を配置せよという命令は出ていないと言った。

* タスニム通信社：バンドル・アッバースの防空システムが敵の爆撃機を撃退している。